

はじめにお読みください

HDPN-UVシリーズ

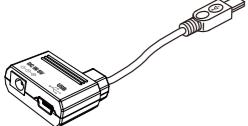
この度は、「HDPN-UVシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

●本製品は耐衝撃構造となっておりますが、すべての状況、環境でハードディスクドライブ・データ・外装が破損しないことを保証するものではありません。本製品を故意に落下させたり、衝撃や無理な力を加えないでください。

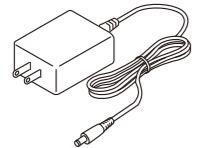
- ・ビクター エブリオと接続する場合は、「エブリオ接続ガイド」をご覧ください。
- ・パソコン(Windows)でお使いの場合は、「Windows版 セットアップガイド」をご覧ください。
- ・パソコン(Mac OS)でお使いの場合は、下記URLにて「セットアップガイド(Mac OS版)」をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

内容物の確認

□ 給電プラグ(1個)



□ ACアダプター(1個)

□ パソコン用USBケーブル(1本)[約33cm]
(A-miniB)

下記「ケーブルの巻き付け収納方法」参照

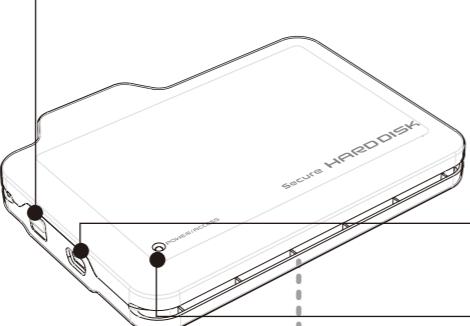
□ カメラ用USBケーブル(1本)[約1m]
(miniA - miniB)

- ☑ はじめにお読みください(1枚)[本紙]
- Windows版セットアップガイド(1枚)
- エブリオ接続ガイド(1枚)

ケーブルの巻き付け収納方法

- ①添付のパソコン用USBケーブルを本体に接続します。
- ②本体の溝に沿ってケーブルを収めます。
- ③USBコネクターを奥の方までグッと押し込みます。

□ ハードディスク(1台)



ファンクションボタン
※パソコンとの接続時のみ使用します。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

電源/アクセス
(POWER/ACCESS)ランプ

電源ON	緑色に点灯
アクセス中	緑色に点滅
スタンバイ	オレンジ色に点灯

シリアル番号(S/N)をメモします

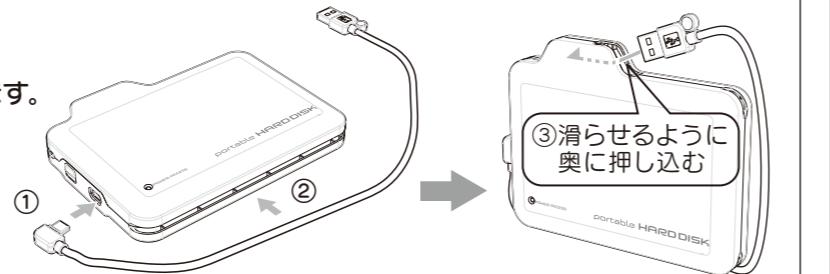
シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:ABC0987654ZX)

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

- ユーザー登録
⇒ <http://www.iodata.jp/regist/>
- ファームウェア等のダウンロード
⇒ <http://www.iodata.jp/lib/>



動作環境

本製品は以下のパソコン環境で使用できます。

対応機種	USBインターフェイスを標準装備したパソコン ※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
対応OS	Windows 7 / Windows Vista® / Windows XP / Windows 2000 / Mac OS X 10.1~10.6

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/pio/>

●対応ビデオカメラ

ビクター	GZ-HM1, GZ-HM350, GZ-HM570, GZ-HD620
三洋	DMX-CG110, DMX-SH11, DMX-HD2000, DMX-FH11, DMX-HD1010, DMX-HD1000, DMX-HD800※1, DMX-HD700※1
ソニー	HDR-CX550V, HDR-XR550V, HDR-CX370V, HDR-XR350V, HDR-CX170, HDR-XR150

※1 別売AV接続キットが必要です。

ハードウェア仕様

■共通仕様

使用温度範囲	5~35°C(パソコンの動作する範囲であること)
使用湿度範囲	20~80% (結露なきこと、パソコンの動作する範囲であること)

■本体

インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	USBバスパワー(パソコン接続時のみ) ACアダプター:DC 5V (給電プラグ使用時)
本体質量	約190g(本体のみ)
外形寸法	95.4(W)×122.5(D)×20.0(H)mm (本体のみ、フォルダ形状タブ部分を含む寸法)

■給電プラグ

型式番号	USBDC-IN2
コネクター仕様	パソコン側:miniBコネクター、DCジャック USB機器側:miniBプラグ

■ACアダプター

入力電源	AC 100V±10% 50/60Hz
出力電源	DC 5V 2.0A

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

- 本製品の容量:1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
- OS上で表示される容量:1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算
例)500GBのハードディスクの場合

仕様容量	約500GB (=約500,000MB)
OS上の表示	約465GB (=約476,837MB)

保証規定について

以下はハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

保証規定

①保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ時より12カ月、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

②保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

③修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書(個装箱に印刷されています)を弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

④保証適応外

次の場合は有料修理となります。

- 1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
- 2) ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
(本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。)
- 3) 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
- 4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
- 5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
- 6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
- 7) 取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
- 9) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

⑤弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

⑥保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本保証書は、本書に明示した期間、条例のものにおいて無料修理をお約束するものです。
本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

△警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉



この記号は禁止の行為を告げるものです。



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

△警告

本製品を修理・改造・分解しない。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。

火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

本製品を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

電源 (AC アダプター・ケーブル・プラグ) について

発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。

●ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しない。

ケーブルから発煙したり火災の原因になります。

●AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しない。

●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などをしない。

●ゆるいコンセントに接続しない。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながないでください。

●電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない。

電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

●添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない。

●じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない。

使用上のご注意

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一の場合に備え、定期的に「バックアップ」を行ってください。
弊社では、いかなる場合においても記録内容の修復・復元・複製などはいたしません。
また、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかつた場合、いかなる理由であっても一切その責任は負いかねます。

バックアップとは

ハードディスクなどに保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(ハードディスク、やBD・DVDメディアなど)にデータの複製を作成することをいいます。
外付ハードディスクなどにデータを移動させることは「バックアップ」ではありません。
同じデータが2か所にあることではじめて「バックアップ」をした事になります。
万が一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータは使えるので安心です。不測の事態に備えるためにも、ぜひバックアップを行ってください。

●本製品は以下のようないくつかの場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
- 強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)
- 水気の多い場所(台所、浴室など)
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど)
- 静電気の影響の強い場所

《使用時の制限》

- 保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- 落したり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセランプ点灯ノ点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になつたり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

必ず以下の内容をご確認ください



弊社サポートページのQ&Aを参照
→ <http://www.iodata.jp/support/>



最新のドライバーソフト等をダウンロード
→ <http://www.iodata.jp/lib/>



それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：東京 03-3254-1095 金沢 076-260-3688

FAX：東京 03-3254-9055 金沢 076-260-3360

※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日をのぞく)

インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

ご用意いただく情報 製品名 / パソコンの型番 / OS

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア
保証書
メモ
●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 宅配便・書留ゆうパック でお送りください。

〒920-8513

石川県金沢市桜田町2丁目84番地

株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。

●有料修理となつた場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料) 金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。

●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいたく前にバックアップをおこなつてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなつておりません。

●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。

●保証内容については、保証規定に記載されています。

●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品にし、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

●Macintosh、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。

●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

譲渡・廃棄の際の注意

「データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行つただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。

その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライセンスよりダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拓げる

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

2010.08.23

Copyright (C) 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.